

介護職員等処遇改善加算の「見える化要件」について

社会福祉法人 心愛会

当法人では、介護職員等の処遇改善を目的に、「介護職員等処遇改善加算」を算定し、職員の賃金改善と、働きやすい環境の整備に取り組んでいます。

介護職員等処遇改善加算の算定状況及び、賃金改善以外の具体的な取組内容（職場環境要件）について、以下の通り公表します。

【加算の算定状況】

- ・介護職員等処遇改善加算（Ⅰ）、（Ⅱ）

【職場環境等要件に関する取組内容】

区分	内容	法人・事業所としての取組み
入職者促進に向けた取組	①法人や事業所の経営理念やケア方針・人事育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	ホームページや事業計画書などに記載し、周知をしています
	③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）	無資格未経験者を問わず、採用を行っています
	④職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	職場実習の受け入れや、地域行事への参加を積極的に行っています
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑤働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	資格取得応援制度を整備し、国家資格の取得をサポートしています。また、ユニットリーダー研修、認知症ケア研修など受講料の負担を行っています
	⑦エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入	エルダー制度を導入しています
	⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	キャリア自己申告制度をもとに、自分のキャリア・積みたい経験・チャレンジしたいこと、働き方も含め面談する機会を確保しています
両立支援・多様な働き方の推進	⑨子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	育児介護休業規程を整備。くるみん、ともにん、ウオリバーを取得しています。
	⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	非正規職員から正規職員への転換ができる人事制度を整備しています
	⑫有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消を行っている	有給取得できるよう業務分担をしています。

区分	内容	法人・事業所としての取組み
腰痛を含む心身の健康管理	⑬業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	法人内でキャリアコンサルタントを配置し、相談窓口を整備しています
	⑭短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	全職員受診可能な健康診断を実施しています
	⑮介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	ノーリフトケアを推進し、身体負担軽減をしている
	⑯事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故対応マニュアルなど各種マニュアルの整備を行っています
生産性向上のための業務改善の取組	⑰厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等）を行っている	委員会を設置し、業務改善活動の体制構築を行っています
	⑱現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している	委員会などにおいて、現場課題の分析を行っています
	⑲業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	業務手順を作成し、記録の電子化をするなど作業負担軽減を行っています
	⑳介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	タブレットを使った記録から、請求まで一気通貫できる介護ソフトを導入しています
	㉑介護ロボット（見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資する ICT 機器（ビジネスチャットツール含む）の導入	見守り支援システムや、移動式リフトなどを導入し、負担軽減を行っています
	㉒業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。	介護アシスタントの配置や、清掃業務等の業務委託を行い、介護職員の間接業務の負担軽減を行っています
	やりがい・働きがいの醸成	㉕ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
㉖地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施		地域向けの様々なイベントを実施し地域交流を行っています
㉗利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供		定期的な研修を実施しています
㉘ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供		職員会議や、掲示により周知を実施しています

